



小麦を起点とする多彩な事業の連携で、あらゆる生活シーンに「安全・安心」「健康」を提供

国内トップ企業として、小麦粉の安定供給を担い、海外事業を加速

製粉業界のリーディングカンパニーとして国内No.1のシェアを獲得しています。海外では日本で培った技術を現地市場に適合させることで各地でのプレゼンス向上及びグループ会社との連携で事業の拡大に努めています。2019年に豪州の小麦粉市場でトップシェアを誇るアライド・ピナクル Pty Ltd.を買収したこと等により、海外での小麦粉生産能力は国内の約1.4倍(約11,000トン/日)の規模に達しており、米国会社のミラー・ミリング・カンパニーLLCのサギノー工場に新ライン増設を予定するなど更に事業拡大を進めています。

食文化を支える業務用小麦粉の安定供給に努めるとともに、お客様のニーズに応える製品の開発、新たな食文化の創造に積極的に取り組み、「お客様満足度世界一」の製粉会社を目指していきます。
でん粉製造用等の産業用途を除く

国内小麦粉販売シェア
(重量ベース)¹

No.1
(39.1%)



簡便さ、おいしさを追求し健康で豊かな“食”を国内外へ

家庭用・業務用のプレミックスやパスタ・パスタソースを中心に扱い、「常温」「冷凍」の温度帯をカバーするバリエーション豊かな製品を「日清」「マ・マー」「青の洞窟」「ディ・チェコ」などのブランドで提供しています。数多くのトップシェア製品を有し、健康志向や簡便さ、おいしさの追求による高付加価値製品を拡充するとともに、グローバルでの最適な供給体制を構築しながら、海外事業拡大を加速させています。

家庭用製品国内販売シェア

No.1

カテゴリー多数²



健康食品とファインケミカルで人々の健康を支える

健康意識の高まりに応え、安全・安心な栄養補助食品、機能性表示食品、特定保健用食品等においてダイレクトマーケティングを中心に事業展開しています。また、固有技術を活かした高品質な医薬品原薬等も開発・販売しています。競争激化が予想されるなか、健康食品事業では製品開発と新たな事業領域への挑戦に注力し、ファインケミカル事業では、独自の精製技術を強みに米国向け市場での事業拡大と他市場の開拓に取り組んでいます。



フルラインアップ体制で食卓においしさとゆとりを提供

量販店や百貨店向けの和惣菜を中心に手掛けるイニシオフーズ、コンビニ向け調理麺において業界トップクラスであるジョイアス・フーズ、コンビニ向け中心におむすび、弁当、サンドイッチ等を提供するトオカツフーズの3社により、あらゆる惣菜カテゴリーを多様なチャネルで提供するフルラインアップ体制を敷いています。増加する共働き世帯や

国内生産拠点

25 拠点



食品工場建設等の豊富な実績と長年培ってきた世界トップレベルの粉体技術を有しています。ユーザー視点のノウハウを活かしたプラント・工場建設を中心に、特徴ある粉体機器の開発・販売や最先端技術を用いた粉体加工サービスの展開により、事業の拡大を図っています。

¹ 日刊経済通信社調べ(2022年度)

² インターJSRIデータ:小麦粉・パスタ(スパゲティ)・パスタソース・冷凍パスタ(2022年4月-2023年3月) お好み焼粉・天ぷら粉(2021年4月-2023年3月)

から揚げ粉(2020年4月-2023年3月)

³ 当社調べ

⁴ 国内の健康食品メーカー(単独)当社調べ